

CAMP in Campus

自然災害時の避難生活の提案に向けた実証実験

避難生活の代替案として、大学キャンパスで野営することを提案しています
災害時にスムーズに設営できるように、平時のキャンプ場利用を体験します

キャンパス内の芝生広場にテントを張り、保全林の中をトレッキングしたり、
バーベキューサイトでの食事やキャンプファイヤーを囲んだり、
身近な大学キャンパスは思いのほかキャンピング向き。
キャンパス周辺やキャンパス内のガイドウォーク、
みんなで楽しむ軽スポーツやレクリエーション



ペット同伴家族用の芝生広場



丹沢山系などの山並みを望める



バーベキューグリル完備



バスケットゴールも隣接

■日時 11月17日(金) 18時~19日(日) 12時 (途中入退場可能・荒天の場合中止)

■会場 法政大学多摩キャンパス ひだまり広場+プレイグラウンド
(町田市相原町4342)

■募集対象 乳幼児のいるご家族+ペット同伴のご家族 10家族前後+大学教職員+学生
(キャンピング用テントを所有しているご家族が望ましいですが、貸与することも可能)

■参加費：無料 (ただし、食事はご自身で準備してください)

設 備

駐車場は隣接しているので搬出入は至便
共同水場とトイレは広場の一角にあります
バーベキューグリルと炭は共同利用可能
カセットコンロ等の持ち込みは可能

ル ー ル

ゴミとペットの糞は各自で持ち帰り
直火厳禁、アルコールは17時~21時
乳幼児家族とペット家族はゾーン区分



緩やかな傾斜のひだまり広場



自然林内のジョギングコース

学生のみなさん

キャンパス周辺プロジェクトへのガイドウォークや
民間企業(アキレス等)との共同研究、キャンプ場運営のビジネス検討
関心のあるスタイルで参加者を募集します。
ソロテントは貸し出しできます。

事業実施主体 法政大学ソーシャルイノベーションセンター・水野研究室